



ACU-LOC® 2
橈骨遠位端掌側用
プレートシステム

Acu-Loc® 2 Volar Distal Radius Plating System



アキュロックは2004年に強固な固定と手術手技の簡便性を目的に開発されて以来、橈骨遠位端骨折分野において数多くの評価を頂きました。

アキュロック2は整形外科医の開発チームとアキュメッド社が共同開発した次世代の橈骨遠位端骨折用プレートシステムです。

このシステムには、近位設置型の新たなプレートが加わるとともに、ユニークな2ピースのスクリュー、骨折部の整復やプレート設置をサポートする革新的な手術器具が含まれています。

Acu-Loc® 2 Surgeon Design Team

William B. Geissler, M.D.

University of Mississippi

Daniel J. Brown, FRCS

Royal Liverpool University Hospital

David S. Ruch, M.D.

Duke University Medical Center



Acu-Loc® 2 Plate :
関節内粉碎骨折を含む幅広い症例に対応します。

- 遠位設置用
- プレートサイズ :
8種類(左右合計)
- プレート色 : 銀色



Acu-Loc® 2 Proximal Plate :
症例に応じて近位に設置することが可能です。

- 近位設置用
- プレートサイズ :
8種類(左右合計)
- プレート色 : 金色

目次

システム紹介	2
Acu-Loc® 2 Plateの特長	4
プレート設置位置の選択	5
Acu-Loc® 2 Plate System	6
Acu-Loc® 2 Extension Plate概要	7
手術器具紹介 (プレート設置)	8
Frag-Loc® Compression Screw概要	9
Frag-Loc® 手術手技	10
Acu-Loc® 2 手術器具概要	12
Acu-Loc® 2 手術手技	13
Acu-Loc® 2 手術器械セット	16
Ordering Information	18

遠位設置型プレートと近位設置型プレートを症例に応じて選択することができます。アナトミカルにデザインされたアキュロック2 プレートファミリーは、解剖学的整復の実現をサポートします。骨折を正確に整復し、矯正損失を最大限に防ぐため解剖学的形状を再現できるプレートをデザインすることを開発のゴールとしました。アキュロック2 プロキシマルプレートはアキュロック2 プレートより近位から関節面を最大限に支持できるようにデザインされています。



橈骨遠位端の舟状骨側の橈側コラムと月状骨側の間中コラムを理想的に支持するようにデザインされています。尺側二列目の打上げスクリュー、尺側二列目付近のK-wireホール、尺側遠位のスーチャーホールは月状骨窩、掌尺側縁の支持性をさらに強固にするために全てのプレートに追加されました。プレートのウィンドウは骨折部の可視化に加えて、関節面の整復に用いるフラグメントリダクションツール(80-0725)の使用を可能にするなど骨幹端部へのアプローチを容易にします。



手術器具は、骨折部の整復やインプラントの設置を適切にサポートします。プレートポジショニングハンドルやX線不透過のポストが埋め込まれたターゲティングガイドのような新しい手術器具が正確なプレート設置へと導きます。

キックスタンドポストは矯正骨切り術（及びコーリス骨折）の場合、角度を付けてプレートを設置することで背側転位を矯正することが可能です。



2ピースのコンプレッションスクリューは、固定が難しい背側骨片を整復・固定するために設計されました。Frag-Loc® Compression Screw*は、最小限の背側皮切で掌側・背側骨片の圧迫固定が可能な革新的な2ピースのスクリューシステムです。



*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。

また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

Acu-Loc® 2 Plate Features



Plate Placement Options

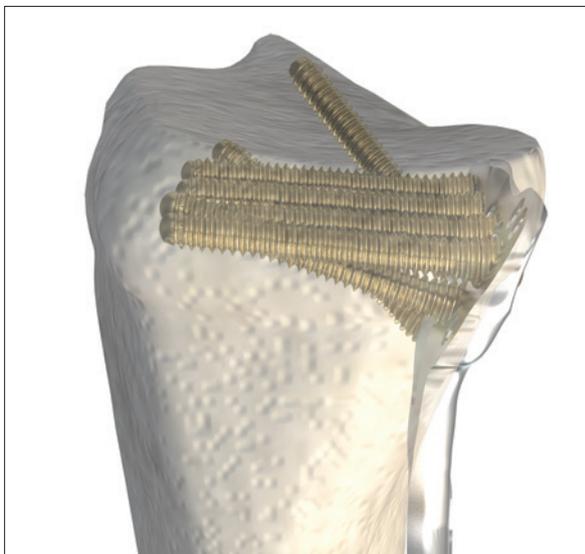
アキュロック2 プレートシステムには掌側用に2種類のプレートがラインナップされています。遠位設置型のアキュロック2 プレートは関節内粉碎骨折を含む幅広い症例に対応します。アキュロック2 プロキシマルプレートは関節外骨折等に対してアキュロック2 プレートよりも近位に設置することが可能です。



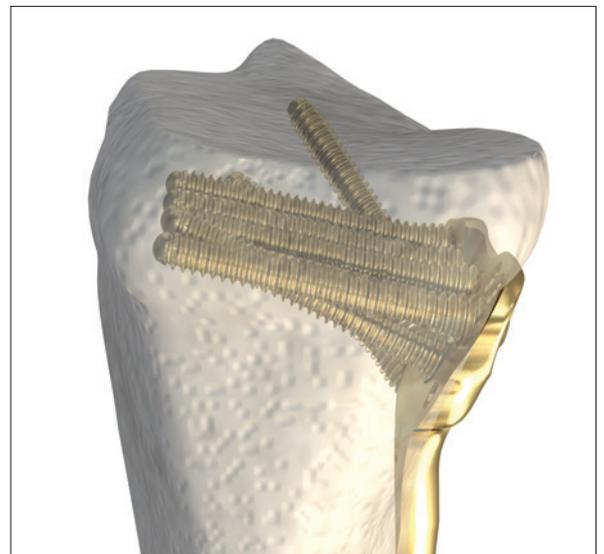
Acu-Loc® 2 Plate (遠位設置用)



Acu-Loc® 2 Proximal Plate (近位設置用)



Acu-Loc® 2 Plate



Acu-Loc® 2 Proximal Plate

Acu-Loc® 2 VDR Plate Options

アキュロック2 プレート橈骨遠位端掌側用（遠位設置用）



スタンダード/ロング/左 ナロー/ロング/左

ナロー/ロング/右 スタンダード/ロング/右

アキュロック2 プロキシマルプレート橈骨遠位端掌側用（近位設置用）



スタンダード/ロング/左 ナロー/ロング/左

ナロー/ロング/右 スタンダード/ロング/右

Screw and Peg Options

プレート遠位部の固定は、三種のスクリュー・ピン、近位部の固定には二種のスクリューより任意に選択することが可能です。



[オプション品]

ロッキングピン（遠位用・ブロンズ色）*

D2.0mm/L14.0mm - 28.0mm（2mm間隔）



ロッキングスクリュー（遠位用・金色）

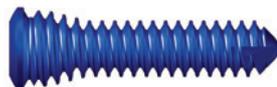
D2.3mm/L12.0mm - 28.0mm（2mm間隔）



[オプション品]

ノンロッキングスクリュー（遠位用・銀色）*

D2.3mm/L14.0mm-24.0mm（2mm間隔）



ロッキングコーティカルスクリュー（近位用・青色）

D3.5mm/L10.0mm - 18.0mm（2mm間隔）



コーティカルスクリュー（近位用・銀色）

D3.5mm/L10.0mm - 18.0mm（2mm間隔）

*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。
また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

アキュロック2 プレートシステムの特長としてアキュロック2 プロキシマルプレートの全長を伸ばすことで、橈骨骨幹部、骨幹端部骨折を強固に固定することが可能です。このアキュロック2 エクステンションプレート*は以下のアキュロック2 プロキシマルプレートとリンクスクリュー*で固定されます。

アキュロック2 プロキシマルプレート

スタンダード ロング (左 70-0372-S/右 70-0373-S)

ナロー ロング (左 70-0382-S/右 70-0383-S)

ロープロファイルなプレートデザインが術後の軟部組織との接触を最小限にします。アキュロック2 プロキシマルプレートの近位段端は、過度なストレス集中による二次骨折の危険性を減少させるためにテーパ形状をしています。

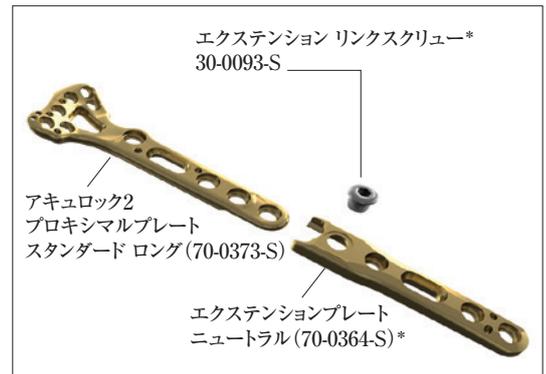
*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。



組立方法

アキュロック2 プロキシマルプレートの上部にエクステンションプレートをスライドさせます。2.5mm六角ドライバー (HPC-0025) を用いてエクステンションプレートの遠位ホールにリンクスクリューを挿入し両方のプレートを固定します。

アキュロック2 プロキシマルプレートを設置後に創内にて組み立てることも可能です。



組立イメージ図

組合せ表

		アキュロック2 プロキシマルプレート	
		ナロー ロング (70-0382-S/70-0383-S)	スタンダード ロング (70-0372-S/70-0373-S)
エクステンション プレート	全長 (エクステンションプレート装着時)		
	ニュートラル (70-0364-S)	108mm	108mm
	ロング (70-0365-S/70-0366-S)	176mm	176mm



*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

Plate Placement Instrumentation

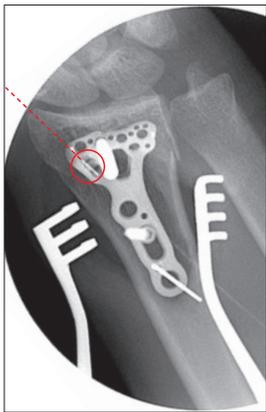


Image A1



Image A2



Image B1
Incorrect

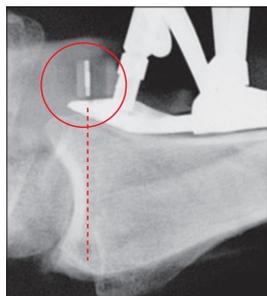


Image B2
Correct Alignment

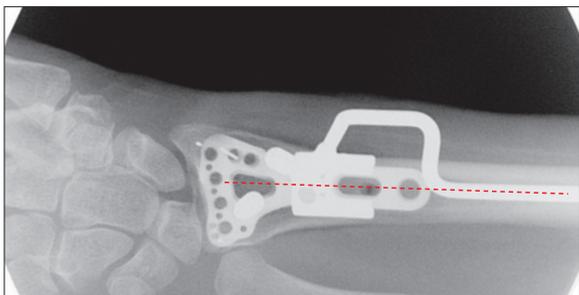
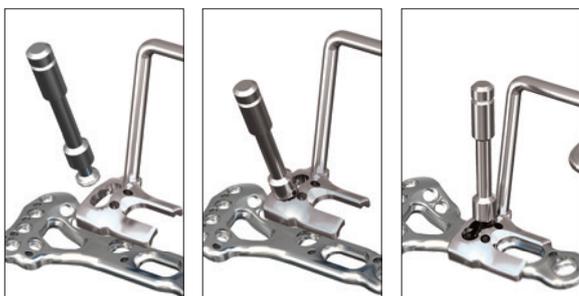


Image C



Acu-Loc® 2 Targeting Guide

ターゲティングガイドには術者が正確にそして迅速にスクリューを挿入できる特長がいくつかあります。ターゲティングガイドに埋め込まれたX線不透過のポストが、X線透視下における指標となることで正確なプレート設置をサポートします。

Styloid Positioning Post : (Image A)

プレート設置位置を確認するために、X線透視下正面像において、橈側のポストを指標に用います。このポストは茎状突起スクリューの最遠位スクリューの方向を示すため、このポストが橈骨茎状突起の先端を示すように調整します。これによりドリル操作前に茎状突起方向の最遠位スクリューの挿入位置を確認することができます。

Distal Screw Placement : (Image B)

側面像からプレート設置位置を確認するために、二本のポストが一列に映るように設置してください。一列になったポスト直下に軟骨下骨がくるようにしてください。ポストの延長線が遠位一列目スクリュー・ピンの挿入位置となります。これは、手術台から前腕を中間位で20度持ち上げた状態で確認することができます。

ターゲティングガイドにある遠位のK-wireホールでもまた遠位スクリューの挿入位置を確認することができます。遠位のK-wireホールはアキュロック2 プレートシステム全ての遠位スクリューと同じ列となります。

Plate Positioning Handle

プレートポジショニングハンドル (ImageC) は、正確なプレート設置をサポートします。X線透視下 (正面像) においてハンドルをプレート中央と橈骨骨幹部中央に合わせます。

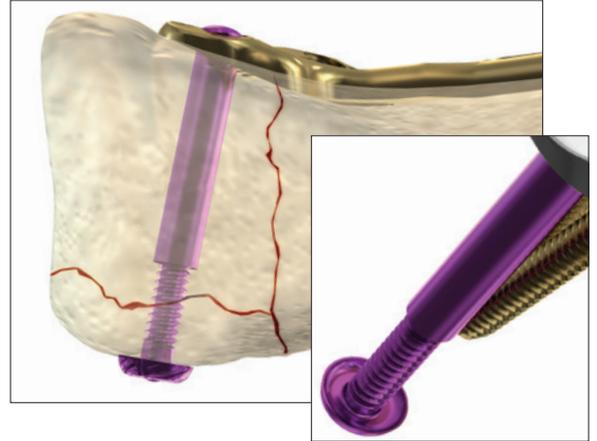
注：プレートポジショニングハンドルは装着した状態で K-wireおよび3.5mmコーティカルスクリューを挿入することができます。

組立方法

- ・ ロッキングボルト ポジショニングハンドル用 (80-0738) をポジショニングハンドルの基部の左側へねじ込みます。
- ・ ロッキングボルトを挿入した状態で左右のプレートの近位スクリューの一穴目 (最遠位ホール) にロッキングボルトを挿入して固定します。
- ・ このハンドルは全てのアキュロック2 プレートシステムに使用することができます。

Frag-Loc® Compression Screw Instrument Reference Chart

フラグロック コンプレッションスクリューは、背側骨片を整復・固定するためにデザインされた2ピースの中空スクリューです。背側骨片を固定するスクリューヘッドの裏面は骨片を把持し、背側突出を最小限にするようにデザインされています。フラグロック コンプレッションスクリューは全長16mm-24mmの間でのみ使用することができます。次に挿入する2.3mm径のスクリューは背側骨片の回旋を防ぐため隣接したホールに挿入することを推奨します。



2.5mmフラグロックドリルガイド
(80-0730)



0.9mm径ガイピン
(滅菌済み)
(WS-0906ST-JS)



2.5mmフラグロックドリル
(80-0724)



1.5mmFL
キャニューレイトッド
六角ドライバー
(80-0758)



フラグロック
コンプレッションスリーブ
(滅菌済み)
(30-0370-S)



フラグロック
コンプレッションスクリュー
(滅菌済み)
(30-0371-S)



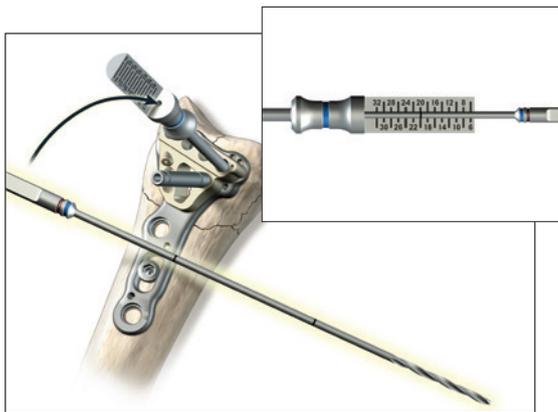
フラグロックデプスゲージ
(80-0726)



ハイスレトラクター
(80-0756)

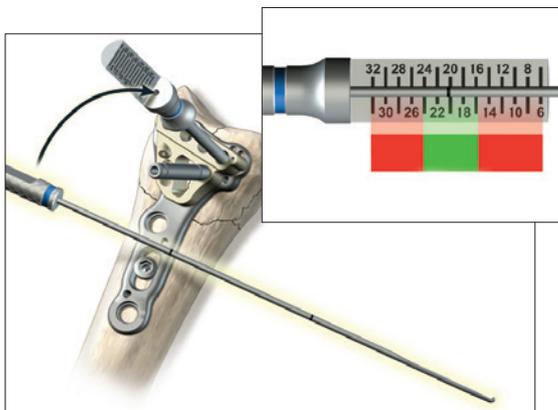


■販売名：コングルエントボーンプレートシステム専用手術器具
医療機器届出番号：27B1X00116000164



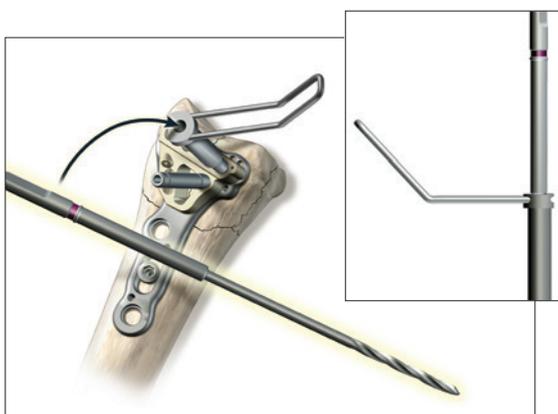
1 ターゲティングガイド越しにKワイヤーガイド(80-0688 1.4mm径)を用いて1.4mm径ガイドワイヤーを挿入することで、フラグロックの挿入位置をドリリング前に確認することが可能です。

2.0mm径ドリルチップを用いて掌側から背側骨皮質までバイコーティカルにドリリングします。ドリルシャフト部のレーザーマークとドリルガイドの目盛りによりドリル孔の全長を計測します。

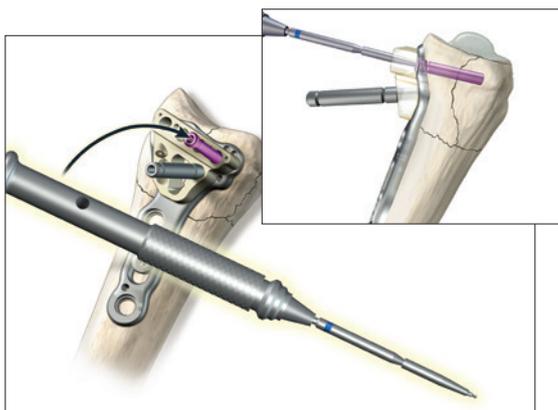


2 他にデプスメジャリングプローブ (MS-DRPB) を用いてドリル骨孔の全長を計測することもできます。16mmから24mmの間であればフラグロックを使用することが可能です。

注：16mmから24mmの範囲外の場合は使用しないで下さい。



3 2.5mmフラグロックドリル (80-0724) を用いてドリリングします。ドリルの段差部分がドリルガイドに接するまでドリリングして下さい。

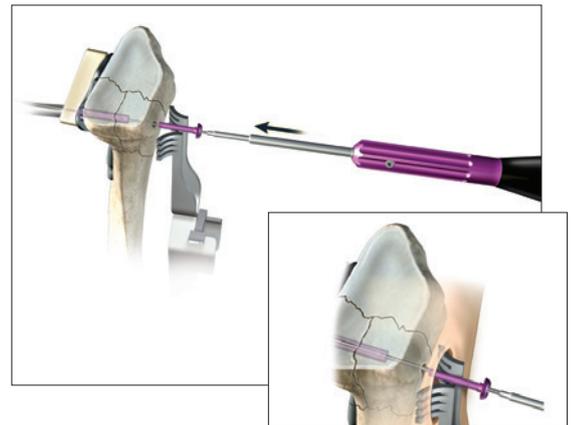


4 六角ドライバーチップ1.5mm (80-0728)、ドライバーハンドルスモール (MS-2210) を用いてフラグロック コンプレッションスリーブをプレートに挿入して下さい。

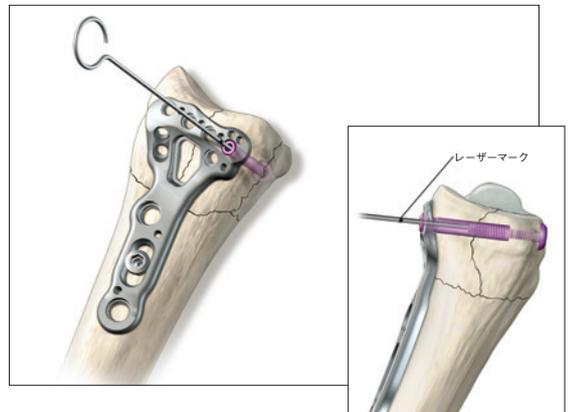
5 0.9mm径のガイドワイヤー (WS-0906ST-JS) をフラグロック コンプレッションスリーブに通し背側の皮膚を貫通させます。



6 ガイドワイヤー越しに小皮切を加えて、ハイスレトラクターで軟部組織を開創します。1.5mmFLキャニューレティッド六角ドライバー (80-0758) を用いて、フラグロックコンプレッションスクリューをガイドワイヤー越しに挿入します。事前に計画した圧迫が加えられるまでコンプレッションスクリューをコンプレッションスリーブへ挿入して下さい。フラグロックコンプレッションスクリューのスクリューヘッドが伸筋腱と接触していないことを確認して下さい。



7 ターゲティングガイドを取り外します。フラグロック デプスゲージを用いてスリーブとスクリューの接続長を確認します。レーザーマークが見えていれば接続部の長さは基準を満たしています。レーザーマークが見えていない場合は、接続部の長さが基準より短いことを示しているため、コンプレッションスクリューをレーザーマークが見える位置まで一回転毎に確認しながら慎重に挿入して下さい。



参考症例



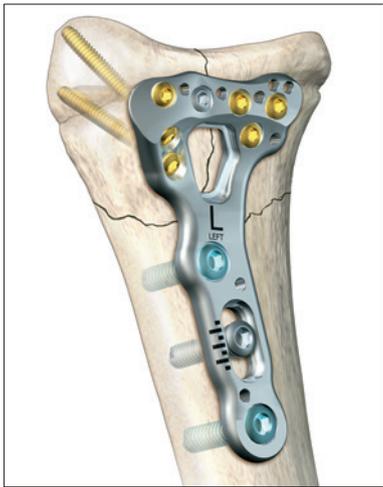
術前



術後

フラグロックコンプレッションスクリューはオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

Acu-Loc® 2 Instrument Reference Chart



クイックカップラー
サージビットドリル
D2.0mm
(80-0318)



クイックリリース
ドリル
D2.8mm
(80-0387)



ドライバーハンドル
ラージ
(MS-3200)



ドライバーハンドル
スモール
(MS-2210)



デプスゲージ
(80-0623)



1.4mm径ガイドワイヤー (滅菌済み)
(WS-1406ST-JS)

ターゲティングガイド
ロッキングボルト
(80-0682)



ドリルガイド
D2.0mm用
(MS-DG23)



ロッキングドリル
ガイド
D2.8mm用
(80-0384)



六角ドライバータイプ
2.5mm
(HPC-0025)



六角ドライバー
タイプ 1.5mm
(80-0728)



ターゲティングガイド



ドリルガイド スモール
(PL-2118)



フラグメントリダクションツール
(80-0725)



デプスメジャリング
プローブ
(MS-DRPB)



ロッキングドリルガイド
D2.0mm用
(80-0249)



プレート
ポジショニング
ハンドル
(80-0729)



キックスタンドポスト
5度-30度
(80-0731)



ロッキングボルト
ポジショニング
ハンドル用
(80-0738)



スクリュースリーブ 2.3mm用
(80-0727)

スクリュースリーブ ラージ
(MS-SS35)

ペリオスチールエレベーター
(80-0693)

整復鉗子
(80-0723)

整復鉗子 ラージ
(MS-1280)

ホームマン鉤
(MS-46827)

シャープフック
(PL-CL06)

Kワイヤーガイド
D1.4mm用
(80-0688)

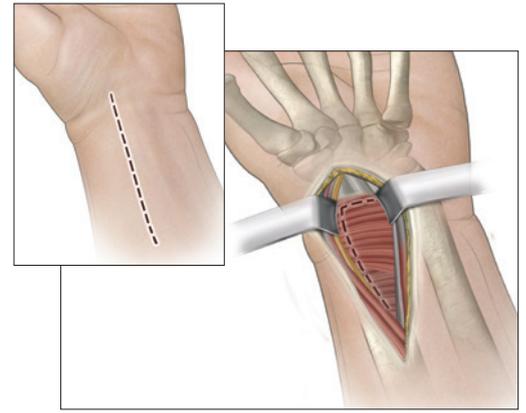


プレートタック
(PL-PTACK)



■販売名: コングルメントボーンプレートシステム専用手術器具
医療機器届出番号: 27B1X00116000164

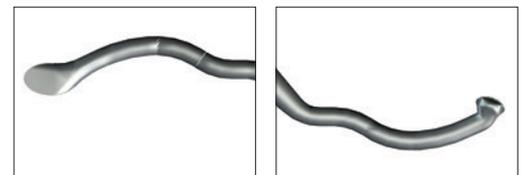
1 術野部が見えるように患者の手掌部を上に向け前腕を回外させます。次に創部の視野を良好にするためにタオルを手関節の下に敷き、伸展位をとります。正中神経の掌側神経枝に注意しながら橈側手根屈筋橈側に長軸上の約6cmの皮膚切開を行います。腱掌部を展開し、橈骨動脈に注意しながら腱を橈側に引きます。また、母指指節間関節を屈曲・伸展し、長母指屈筋を確認し、正中神経に注意しながら尺側に引きます。次に皮膚切開部を横方向へ展開して方形回内筋を確認します。骨折部を確認するために方形回内筋を橈側縁から尺側へ切離します。



2 整復
骨折部を整復し、透視下で評価します。必要に応じて整復操作と透視確認を容易とする目的で橈骨茎状突起部に付着している腕橈骨筋を切離します。整復後、Kワイヤーにて仮固定をします。

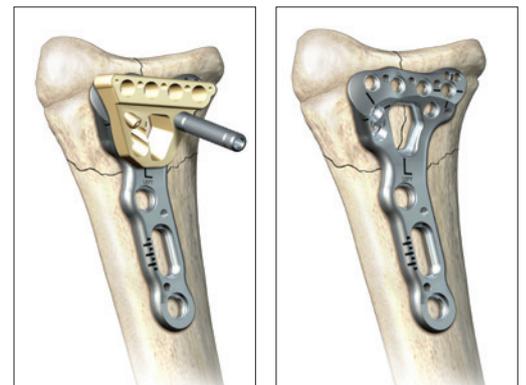
整復ツール

フラグメントリダクションツール (80-0725) を用いることで、プレートのウィンドウを通じて整復操作をすることができます。



3 プレートの設置
おおよそのプレートサイズを選択し、適合するターゲティングガイドをターゲティングガイドロッキングボルト (80-0682) を用いて固定します。このロッキングボルトは尺側近位 (二列目) の2.3mmスクリューホールに挿入します。
プレートは橈骨軸と平行に設置します。

プレートポジショニングハンドルを使用することができます。
(組立方法については8ページを参照してください。)



Acu-Loc® 2 Surgical Technique



Image A1



Image A2

Styloid Positioning Post : (Image A)

プレート設置位置を確認するために、X線透視下正面像において、橈側のポストを指標に用います。このポストは茎状突起スクリューの最遠位スクリューの方向を示すため、このポストが橈骨茎状突起の先端を示すように調整します。これによりドリル操作前に茎状突起方向の最遠位スクリューの挿入位置を確認することができます。



Image B1
Incorrect

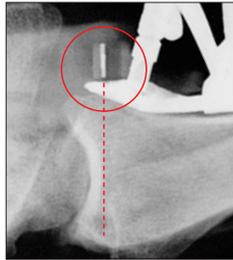


Image B2
Correct Alignment

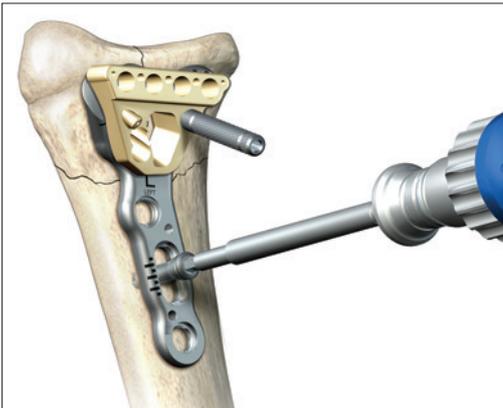
Distal Screw Placement : (Image B)

側面像からプレート設置位置を確認するために、二本のポストが一行に映るように設置してください。一行になったポスト直下に軟骨下骨がくるようにしてください。ポストの延長線が遠位一列目スクリュー・ピンの挿入位置となります。これは、手術台から前腕を中間位で20度持ち上げた状態で確認することができます。ターゲティングガイドにある遠位のK-wireホールでもまた遠位スクリューの挿入位置を確認することができます。遠位のK-wireホールはアキュロック2 プレートシステム全ての遠位スクリューと同じ列となります。

4 近位スクリューの設置

最初に3.5mmコーティカルスクリューをプレート近位部のスロットホールより挿入します。2.8mm径ドリルティップ(80-0387)とドリルガイド(PL-2118)を用いて対側の骨皮質を貫くようにドリリングします。デプスゲージ(80-0623)を用いて計測し、適切な長さの3.5mmコーティカルスクリュー(銀色:CO-3xx0-S)を挿入します。このスクリューはプレートと骨面の間隙が埋まることにより短いサイズへの変更の必要が生じる可能性があります。

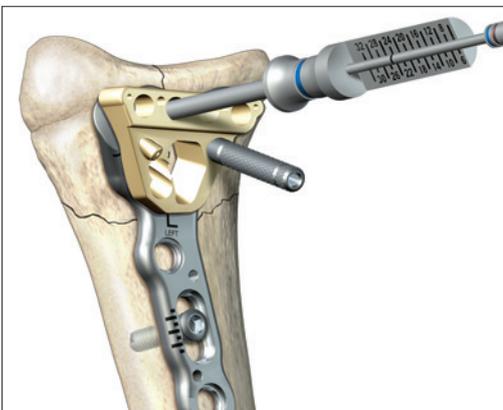
注：スクリューは慎重に挿入してください。挿入中に過度な抵抗を感じた場合は、スクリューを一旦抜去して生理食塩水で洗浄してから、再挿入してください。また、骨が硬い場合は再度ドリリングを行うことも推奨します。



5 遠位スクリューの挿入

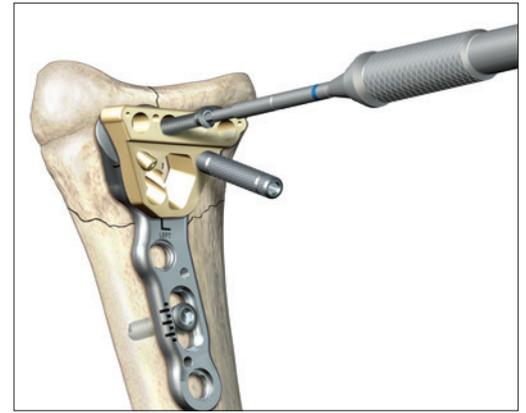
X線透視下におけるプレート設置は、X線不透過のポストを指標とし、橈骨手根関節面に対して遠位または近位にプレートをスライドさせることで微調整することができます。ポストが指標として正しくない場合には、ガイドワイヤーや2.3mmスクリューも同様に目標としない方向へ挿入されます。更に関節面に対する遠位スクリューの挿入位置を評価するために1.4mm径のガイドワイヤー(WS-1406ST-JS)をターゲティングガイドの関節面に近接したホールへ挿入し、X線透視下にて挿入位置を確認することも可能です。満足できる解剖学的な整復位を得られたらドリルガイド(MS-DG23)を挿入し2.0mm径ドリルティップ(80-0318)を用いて遠位スクリューホールにドリリングします。ドリルシャフト部のレーザーマークもしくはデプスメジャリングプローブ(MS-DRPB)を用いてドリルガイド上のメモリを計測します。

注：尺側近位(二列目)の打上スクリューは他全ての遠位スクリューが挿入された後に設置します。ターゲティングガイドロッキングボルト(80-0682)越しにドリリングすることが可能です。ドリリングした後にターゲティングガイドを取り除き、ドリルガイド(MS-DG23)とデプスメジャリングプローブ(MS-DRPB)を用いてスクリュー長を計測します。



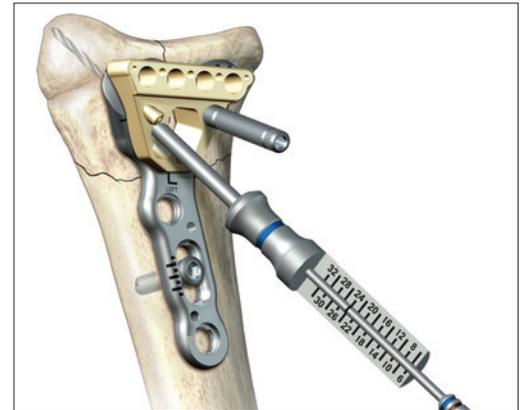
遠位スクリューの選択：遠位スクリューホールには、ロッキングスクリュー（金色）、ロッキングピン*（ブロンズ色）、ノンロッキングスクリュー*（銀色）、そしてフラグロックスクリュー*の四種類の挿入が可能です。すべての遠位スクリュー・ピンは、1.5mmドライバーにより挿入することができます。

注：他にロッキングドリルガイドD2.0mm (80-0249)を用いて遠位スクリューホールのドリリングを行うこともできます。ロッキングドリルガイドは遠位スクリューホールの個々に設置します。スクリュー長はドリルガイド (MS-DG23) とデプスメジャリングプローブ (MS-DRPB) を用いて計測します。選択したスクリューを1.5mm六角ドライバータイプ (80-0728)、ドライバーハンドル (MS-2210) を用いて挿入します。



橈骨茎状突起スクリューの設置：橈側遠位より挿入するスクリューはターゲティングガイド上面のデュアルスロットの橈側にドリルガイドを設置してターゲティングします。また尺側より挿入するスクリューは、デュアルスロットの尺側にドリルガイドを設置してターゲティングします。ドリリングおよびスクリュー長の計測は他のスクリューと同様に行います。

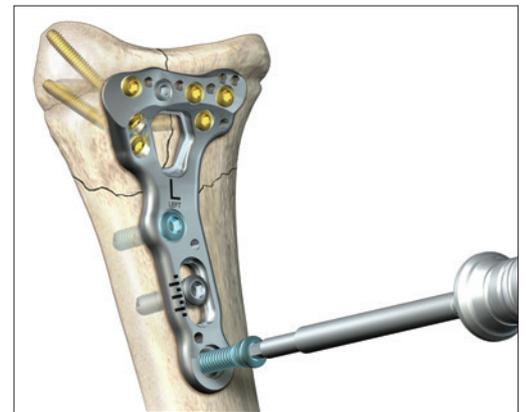
注：安定した固定性を得るため、プレート遠位部と茎状突起部のすべてのホールにスクリューを挿入することを推奨します。



6 近位スクリューの設置

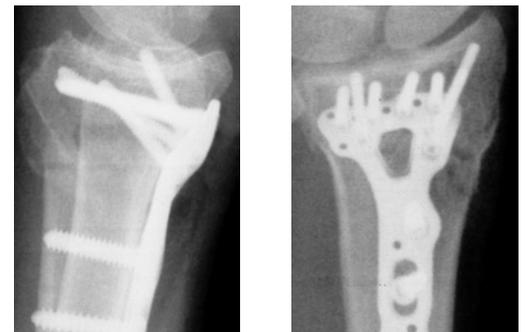
ロッキングドリルガイド (80-0384) をスクリューホールに設置します。2.8mm径ドリルタイプ (80-0387) を用いてドリリングし、ドリルシャフト部のレーザーマークとドリルガイドの目盛り、又はドリルガイドを取り外した後にデプスゲージ (80-0623) を用いて計測します。2.5mmドライバータイプ (HPC-0025)、ドライバーハンドル (MS-3200) を用いて3.5mmロッキングコーティカルスクリュー (青色: COL-3xx0-S) を挿入します。スクリューが背側に抜け出ないように注意してください。同様の方法で残りのスクリューを挿入します。

注：スクリューは慎重に挿入してください。挿入中に過度な抵抗を感じた場合は、スクリューを一旦抜去して生理食塩水で洗浄してから、再挿入してください。また、骨が硬い場合は再度ドリリングを行うことも推奨します。



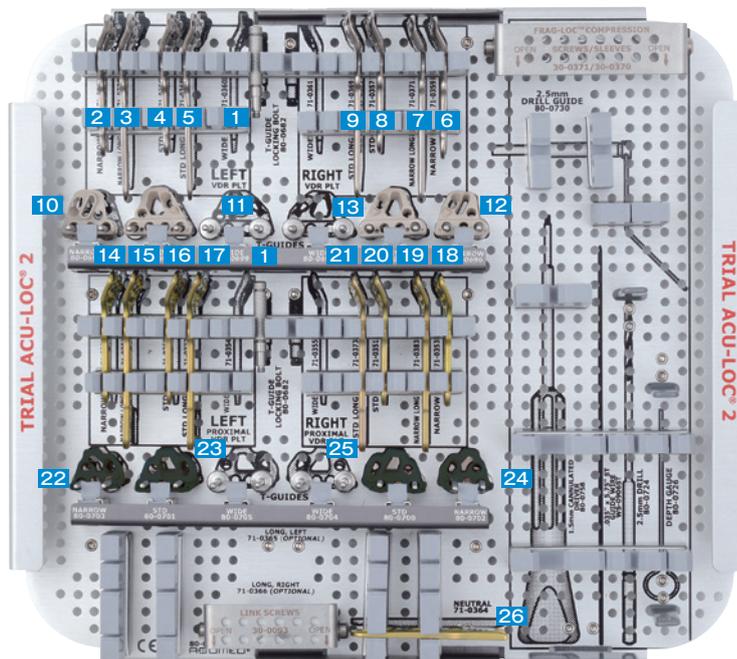
7 閉創と術後管理

X線評価を行った後、皮膚切開部を縫合します。術直後より指の可動域訓練を開始します。また、軽度の日常生活動作として手の機能的訓練を許可します。骨質や骨折部の安定性に応じて手関節を外固定します。



*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。
また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

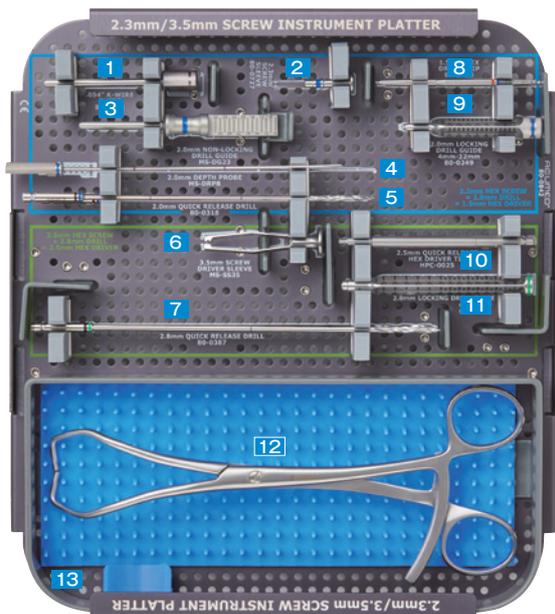
Acu-Loc® 2 手術器械セット 上段右



■販売名: コングレントボーンプレートシステム専用手術器具
医療機器届出番号: 27B1X00116000164

	カタログ番号	品名	数量
1	80-0682	ターゲティングガイド ロッキングボルト	2
2	71-0358	トライアルプレート ナロー/左	1
3	71-0370	トライアルプレート ロング ナロー/左	1
4	71-0356	トライアルプレート スタンダード/左	1
5	71-0368	トライアルプレート ロング スタンダード/左	1
6	71-0359	トライアルプレート ナロー/右	1
7	71-0371	トライアルプレート ロング ナロー/右	1
8	71-0357	トライアルプレート スタンダード/右	1
9	71-0369	トライアルプレート ロング スタンダード/右	1
10	80-0697	ターゲティングガイド ナロー/左	1
11	80-0695	ターゲティングガイド スタンダード/左	1
12	80-0696	ターゲティングガイド ナロー/右	1
13	80-0694	ターゲティングガイド スタンダード/右	1
14	71-0352	プロキシマル トライアルプレート ナロー/左	1
15	71-0382	プロキシマル トライアルプレート ロング ナロー/左	1
16	71-0350	プロキシマル トライアルプレート スタンダード/左	1
17	71-0372	プロキシマル トライアルプレート ロング スタンダード/左	1
18	71-0353	プロキシマル トライアルプレート ナロー/右	1
19	71-0383	プロキシマル トライアルプレート ロング ナロー/右	1
20	71-0351	プロキシマル トライアルプレート スタンダード/右	1
21	71-0373	プロキシマル トライアルプレート ロング スタンダード/右	1
22	80-0703	プロキシマル ターゲティングガイド ナロー/左	1
23	80-0701	プロキシマル ターゲティングガイド スタンダード/左	1
24	80-0702	プロキシマル ターゲティングガイド ナロー/右	1
25	80-0700	プロキシマル ターゲティングガイド スタンダード/右	1
26	71-0364	トライアルプレート エクステンション ニュートラル	1

Acu-Loc® 2 手術器械セット 上段左

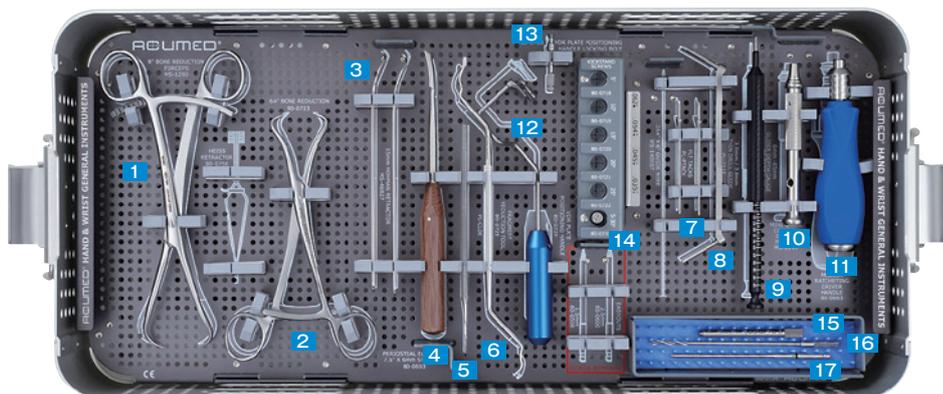


■販売名: コングレントボーンプレートシステム専用手術器具
医療機器届出番号: 27B1X00116000164

	カタログ番号	品名	数量
1	80-0688	Kワイヤーガイド D1.4mm用	1
2	80-0727	スクリュースリーブ 2.3mm用	1
3	MS-DG23	ドリルガイド D2.0mm用	1
4	MS-DRPB	デプスメジャリングプローブ	1
5	80-0318	クイックカップラーサージビットドリル D2.0mm	2
6	MS-SS35	スクリュースリーブ ラージ	1
7	80-0387	クイックリリースドリル D2.8mm	2
8	80-0728	六角ドライバーティップ 1.5mm	2
9	80-0249	ロックングドリルガイド D2.0mm用	1
10	HPC-0025	六角ドライバーティップ 2.5mm	2
11	80-0384	ロックングドリルガイド D2.8mm用	1
12●	SM08072002S0001	プレート圧着鉗子	1
13★	S40900310Y0002	プレート圧着鉗子用ブロック	1

●販売名: 骨把持鉗子 医療機器届出番号: 13B1X00274000026
★販売名: 骨手術用器械 医療機器届出番号: 13B1X00274000140

Acu-Loc® 2 手術器械セット 下段



■販売名: コングレントボーンプレートシステム専用手術器具
医療機器届出番号: 27B1X00116000164

	カタログ番号	品名	数量
1	MS-1280	整復鉗子 ラージ	1
2	80-0723	整復鉗子	1
3	MS-46827	ホーマン鉤	2
4	80-0693	ペリオスチールエレベーター	1
5	PL-CL06	シャープフック	1
6	80-0725	フラグメントリダクションツール	1
7	PL-PTACK	プレートタック	2
8	PL-2118	ドリルガイド スモール	1
9	80-0623	デプスゲージ	1
10	MS-2210	ドライバーハンドル スモール	1
11	MS-3200	ドライバーハンドル ラージ	1
12	80-0729	プレートポジショニングハンドル	1
13	80-0738	ロックングボルト ポジショニングハンドル用	1
14	80-0731	キックスタンドポスト 5度-30度	1
15	MS-LDG35	ロックングドリルガイド 近位用	1
16	MS-DC28	クイックリリースドリル D2.8mm	2
17	80-2126	3.5mmロックングコーティカルスクリュー ボーンタップ	1

Kワイヤー

■販売名: アクユメッド ガイドピン (滅菌済み) 医療機器認証番号: 225ADBZI00092000

カタログ番号	品名	規格/(径/有効長)	備考
WS-1406ST-JS	滅菌ガイドワイヤー	D1.4mm/L152.4mm	アキュロック2プレート用
WS-0906ST-JS*	滅菌ガイドワイヤー	D0.9mm/L146.1mm	フラグロック コンプレッションスクリュー用

*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

Ordering Information

アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用 (遠位設置用)



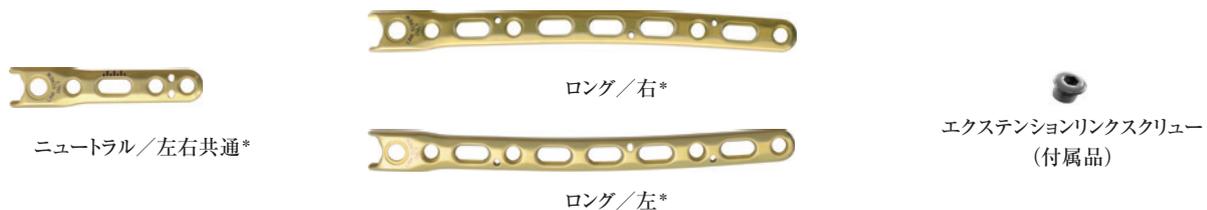
材質:チタン合金 販売名:コングルエント ボーン プレート システム Ti 医療機器承認番号:21600BZG00020000

カタログ番号	品名	規格	遠位幅	全長
70-0358-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/左	21.7mm	51.4mm
70-0359-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/右	21.7mm	51.4mm
70-0356-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/左	24.4mm	51.4mm
70-0357-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/右	24.4mm	51.4mm
70-0370-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/ロング/左	21.7mm	67.8mm
70-0371-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/ロング/右	21.7mm	67.8mm
70-0368-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/ロング/左	24.4mm	67.8mm
70-0369-S	アキュロック2 プレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/ロング/右	24.4mm	67.8mm

アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用 (近位設置用)



エクステンションプレート*



材質:チタン合金 販売名:コングルエント ボーン プレート システム Ti 医療機器承認番号:21600BZG00020000

カタログ番号	品名	規格	遠位幅	全長(接続後の全長)
70-0352-S	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/左	20.5mm	48.9mm
70-0353-S	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/右	20.5mm	48.9mm
70-0350-S	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/左	23.0mm	48.9mm
70-0351-S	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/右	23.0mm	48.9mm
70-0382-S ^{☆1}	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/ロング/左	20.5mm	65.3mm
70-0383-S ^{☆1}	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	ナロー/ロング/右	20.5mm	65.3mm
70-0372-S ^{☆1}	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/ロング/左	23.0mm	65.3mm
70-0373-S ^{☆1}	アキュロック2 プロキシマルプレート 橈骨遠位端掌側用	スタンダード/ロング/右	23.0mm	65.3mm
70-0364-S ^{☆☆}	アキュロック2 エクステンション プレート	ニュートラル	—	42.7mm (108mm)
70-0365-S ^{☆☆}	アキュロック2 エクステンション プレート	ロング/左	—	110.7mm (176mm)
70-0366-S ^{☆☆}	アキュロック2 エクステンション プレート	ロング/右	—	110.7mm (176mm)
30-0093-S ^{☆☆2}	アキュロック2 エクステンション リンクスクリュー	—	—	—

*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。
[☆]エクステンションプレートはエクステンション リンクスクリュー (30-0093-S^{☆☆2})を用いて上記プロキシマルプレート ロング^{☆1}と組み合わせて使用することが可能です。

スクリュー



ロックピン
[オプション品]



ロックングスクリュー



ノンロックングスクリュー
[オプション品]



ロックングコーティカルスクリュー



コーティカルスクリュー

材質:チタン合金 販売名:ボーン スクリュー Ti 医療機器承認番号:21600BZG00006000

カタログ番号	品名	規格(径/有効長)
CO-T2312-S ~ CO-T2328-S	ロックングスクリュー	D2.3mm/L12.0~28.0mm (2mm間隔)
CO-S2314-S ~ CO-S2328-S*	ロックピン	D2.0mm/L14.0~28.0mm (2mm間隔)
CO-N2314-S ~ CO-N2324-S*	ノンロックングスクリュー	D2.3mm/L14.0~24.0mm (2mm間隔)
COL-3100-S ~ COL-3180-S	ロックングコーティカルスクリュー	D3.5mm/L10.0~18.0mm (2mm間隔)
CO-3100-S ~ CO-3180-S	コーティカルスクリュー	D3.5mm/L10.0~18.0mm (2mm間隔)

*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

フラグロック コンプレッションスクリュー



フラグロック
コンプレッションスリーブ
[オプション品]



フラグロック
コンプレッションスクリュー
[オプション品]

材質:チタン合金 販売名:ボーン スクリュー FL 医療機器承認番号:22400BZI00014000

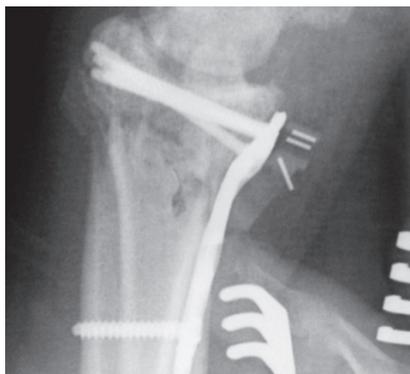
カタログ番号	品名	有効長
30-0370-S*	フラグロック コンプレッションスリーブ	L16~24mm
30-0371-S*	フラグロック コンプレッションスクリュー	L16~24mm

*はオプション品です。基本セットには含まれませんので必要な場合は事前にご連絡ください。また貸出内容に関する詳細は弊社営業担当者へお問い合わせください。

参考症例



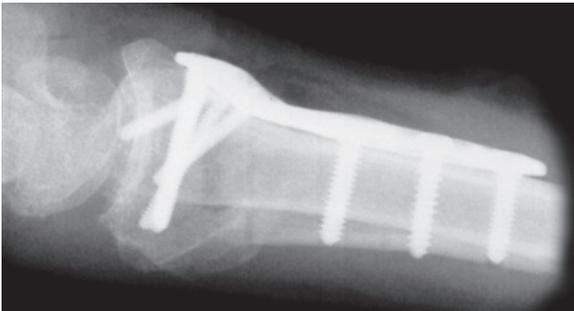
術前



術中



術後



■製造元

+ acumed®

ACUMED,LLC.

外国特例承認取得者

アキュメッド社(米国)

JAHNW00-02-A

Effective : 5/2013

アキュロック2 プレートシステム
カタログ



0104540913088376

■製造販売元

Next 日本メディカルネクスト株式会社

〒541-0042 大阪市中央区今橋2-5-8 トレードピア淀屋橋

TEL : 06-6223-0602 FAX : 06-6222-6181

札幌	☎011-622-4361	仙台	☎022-299-2371
関東	☎048-642-3360	東京	☎03-5665-2780
名古屋	☎052-242-5201	大阪	☎06-7670-1100
広島	☎082-270-3071	福岡	☎092-622-7730